

環境かわら版

ごみゼロ
いちのみや530作戦実施中

No. 16 (2008年2月1日 発行)

緑のカーテン

市内の小・中学45校で成果

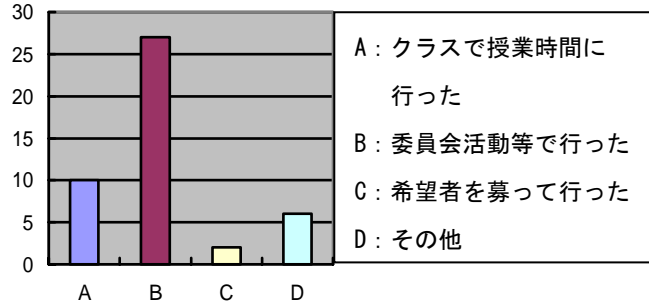
平成19年度、「緑のカーテン」作りに取り組んでいたいただいた市内の小・中学校45校から提出された結果報告がまとまりました。

「児童・生徒がどのような形態で参加したか」については下図のとおりです。

担当された先生方からは「本年度、十分に育たなかったが、種をまく時期や水のやり方などを工夫して来年度も取り組みたい」「児童が、植栽から、水やり・草取りなどの手入れを通して、緑のカーテンができていく様子を観察す

ることができ、良い経験ができた」などの感想や意見をいただきました。

児童・生徒がどのような形態で参加したか



裏面記事案内

”家計にもやさしい”

エコドライブの実践

・その他記事は裏面



直植えした緑のカーテン～丹陽西小

また、緑のカーテンに参加した後の児童・生徒の感想としては、「成長を見るのが楽しかった」「地球温暖化問題に関心をもちた」などの回答が多くありました。

昨年度、2校の取り組みから始まった「緑のカーテン」作りは、今年度45校、そして、来年度には、50校で取り組んでいただく予定です。

省エネ効果で家計にもやさしい「緑のカーテン」作り、ご家庭でもぜひ取り組んでみてください。

< 回 覧 >

* 裏面もお読みください。

地球温暖化防止

家計にもやさしい

エコドライブの実践を

昨年の10月21日、一宮自動車学校で開催のエコドライブ講習会に参加した、北方町在住で運転歴48年の吉田富士夫さんの体験談で、講習は、映像と講師の話・実地運転で行われました。

エコドライブ運動 やさしい発進を心がけた、車間距離は余裕をもって、交通状況に応じた定速に努める。

エンジンブレーキを積極的に使う。

車内を冷やし過ぎないようにする。(夏季)

無用なアイドリングや暖機運転はしない。

エコドライブは地球温暖化の原因となる二酸化炭素の削減とともに、燃費が良くなる経済性や安全性など、数多くのメリットがあげられます。

まず講習を受ける前に通常で運転をしているような方法で運転をする。

受講後、その内容をイメージして再度運転をする。

その結果は、表に示されているように全体の改善率7.0%でした。

これは日頃から自分なりのエコドライブをしている状態での結果で、運転歴の少ない人では、もっと改善率が上がることです。



吉田さんのエコドライブの効果

	受講前	受講後
燃料消費率 (km/l)	12.4	13.3
燃料消費量 (cc/km)	80.4	75.1
全体の改善率 (%)	7.0	

大気汚染と健康

「くしゃみ」「鼻水」「涙」の影響が考えられています。季節がつかいにきました。大気汚染の防止につながる「暖房温度の適正化」今や国民の5〜6人に1人が花粉症であると言われ、花粉症の健康を守ることも必要です。

最近の研究では、花粉症を悪化させている可能性があるものとして、空気中の汚染物質やストレスのまししょう。

「プ」などの行動は、地球に優しいだけでなく、あなた

4月から

新しいごみ出しルールで!

平成17年4月の2市1町(一宮市、津島市、北方町)の合併以来、旧地域それぞれ、市民のみなさんの一層ままだったごみ分別方法と出し方が今年4月から統一されます。

詳しくは「平成17年4月の2市1町合併後、旧地域それぞれ、市民のみなさんの一層ままだったごみ分別方法のご協力をお願いいたします。」

